

平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	建設部維持管理課	直通電話	72-3138	事業コード	103060102	課内	3	作成日	平成15年8月12日
		担当者	開発 克久	担当課長	渡辺 英敏	担当部長			鈴木 徳昭

1 事業のアウトライン

1) 事業名	道路愛護組合補助事業	開始年度	不明	終了年度	未定								
		最近の事業内容見直し年度	H13										
2) 総合開発計画での事業体系	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;">施策コード</th> <th style="width: 90%;">大項目 / 小項目 / 細項目</th> </tr> <tr> <td>103060102</td> <td>道路・交通網の整備 / 快適な道路づくりの推進</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目	103060102	道路・交通網の整備 / 快適な道路づくりの推進				
施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目												
103060102	道路・交通網の整備 / 快適な道路づくりの推進												
3) 個別計画での位置付け	特になし												

2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	安全かつ快適な道路環境の保全に資することを目的とする。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	沿道の美化の推進を図ることで、交通安全が確保される道路環境になる。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	<p>次の条件により「補助金の算定および補助金交付額」並びに「補助対象経費」を決定し補助金を交付している。</p> <p>愛護組合(町内会や地域で組織する団体)が「市道の路肩から両側2mの範囲において実施する草刈り面積」に1平方mあたり5円を乗じた額。ただし最高(200千円)および最低(58千円)限度額を設けている。</p> <p>刈払機の借上料や燃料費など。</p> <p>なお、年間草刈り延べ従事回数は2回となっている。</p> <p>事業内容の見直しとして、平成12年度の1平方mあたりの単価3円を平成13年度に単価見直しを行い同5円とした。</p>
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	特になし
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	本制度は相当以前から住民の自発的な道路沿いにおける環境整備作業に対し、市が愛護組合に補助金を交付しており、同組合の活動は道路維持行政に寄与していると思われる。なお厚田村及び浜益村の取り組み状況は、自治会への委託 業者への委託、という発注形態をとっている。
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	実際の事業実施時には地元住民が主体となって刈払機などを準備し、清掃作業に従事している。
7) 評価中間公表への市民意見	なし

3 事業に投入した行政資源

項目	H12	H13	H14	H15 予算	H14事業費の主な内訳	金額(千円)	
1) 直接事業費(千円)	815	1,079	1,079	971	愛護組合に対する補助交付金	1,079	
2) その他の間接経費(千円)							
3) 従事正職員の人件費(千円)	658	664	659				
総事業費(1~3の合計;千円)	1,473	1,743	1,738				
総事業費中の一般財源(千円)	815	1,079	1,738				
市民一人当たり一般財源使用額(円)	15	19	31				
事務に従事した正職員のべ人数	0.08人	0.08人	0.08人				
					H14主な特定財源の内訳	金額(千円)	

4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法
市道延長(km)	目標値	83	83	83	目標値: 申請の事業計画書 実績値: 草刈りの市道総延長
	実績値	83	83	83	
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
施工面積(千㎡)	目標値	332	332	332	目標値: 申請の事業計画書 実績値: 草刈りの施工面積
	実績値	332	332	332	
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
草刈り延べ従事回数(回)	目標値	16	16	16	目標値: 申請の事業計画書 実績値: 草刈りの年間延べ従事回数
	実績値	16	16	16	
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

5 事業の成果

事業名：道路愛護組合補助事業

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
愛護組合施工による経費削減倍率(倍)	目標値	815	1,079	1,079	971	市直営により施工した場合と愛護組合施工による経費の削減倍率を示す指標。 算定方法：市直営の事業費 / 全愛護組合の決算額	実績報告書
	実績値	18	15	15	目標レベル		
	達成率	2.2%	1.4%	1.3%			
	最終目標	年度に					
対象路線交通事故発生件数(件)	目標値	10	11	9	2	目標値：前年度事故発生件数 実績値：実際に発生した交通事故件数	市民生活課への照会
	実績値	11	9	2	目標レベル		
	達成率	110.0%	81.8%	22.2%			
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	道路沿いの雑草の刈取りやゴミの清掃が行われたことにより、計画的に安全で快適な道路環境の確保と美観が守られた。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	愛護組合の活動は車両の通行に支障を及ぼさないよう常時、良好な道路状態を保ち道路環境の美化促進、また交通事故防止の観点からも必要である。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	道路管理者である市は、安全で快適な道路環境の確保に努めていかなければならないことから極めて妥当である。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	道路環境の確保について、市が全ての路線を行うには多大な費用が必要となってくることから愛護組合の積極的な活動は大きな存在となっている。行政は同組合の活動を側面から支援(補助金の交付)しており、道路環境の美化において成果を上げていることから妥当である。				

7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	A	[最終評価]	A (前年度)
	道路環境の確保については、愛護組合の積極的な関与により保たれており、愛護組合の活動による事業効果は極めて大きいと考える。		課長評価を了承する	

8 今後の方向性・課題

担当課長評価	対費用効果を勘案すると、今後も愛護組合に取組みの継続を期待するところであるが、一方で一部の組合では組合員の減少や高齢化に伴い、事業継続の困難を訴えている組合もあり、今後は事業内容の一部見直しの検討も必要と考える。 なお同団体に対する補助金の交付については、団体運営補助金というよりは交付金という色彩が強いと慮られるので検討する。
最終評価	課長評価を了承する

9 平成16年度の方向性

事業規模	* 担当課長 最終評価	事業内容		
		現状維持	一部見直し	大幅見直し
拡大方向				
現状維持	*			
縮小方向				
統合				
休・廃止				
上についての説明				

(付表)
補助・負担金等事業内容整理表

担当部課： 建設部維持管理課

事業名： 道路愛護組合補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	道路愛護組合補助事業
支出相手方(名称、代表者、構成員)	生振道路愛護組合 代表 六川 正輝ほか7組合 :加入者の合計数 487人
活動(事業)目的	道路沿いの雑草の刈取りを行い、沿道環境の保全に努める。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	刈払機借上料	868	868	1,046	1,046	1,111	1,111	1,000	1,000
	燃料費	41	41	9	9	10	10	50	50
	消耗品費	53	53	79	79	64	64		
	事務費	3	3	3	3	3	3		
	食糧費	5	5						
	歳出合計	970	970	1,137	1,137	1,188	1,188	1,050	1,050
歳入決算 (予算)状況	道路愛護組合補助事業	815	84.0%	1,079	94.9%	1,079	90.8%	971	92.5%
	愛護組合費(自己資金)	155	市の補助負担金への依存度	58	市の補助負担金への依存度	109	市の補助負担金への依存度	79	市の補助負担金への依存度
	歳入合計	970		1,137		1,188		1,050	
補助・負担対象経費の内容	補助対象経費: 刈払機借上料、燃料費その他市長が必要と認めた経費								
補助・負担金額の算定方法	市道の路肩から両側2mの範囲において実施する草刈りの面積に1平方mあたり5円を乗じて得た額を交付する。 (補助金の額については、最高限度額(200千円)および最低限度額(58千円)を設けている。)								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
市道延長(km)(再掲)	83	83	83	83
施行面積(千㎡)(再掲)	332	332	332	332
草刈り延べ年間従事回数(回)(再掲)	16	16	16	16
平成14年度活動(事業)実績	草刈り作業に従事した。			

4 特記事項

--